



日本ベンジャミン人間性英才学校
Japan Benjamin School for Character Education

ベンジャミン

通信

2016/9/15発行

第13号

グローバルメンタルヘルスセミナー

日本ベンジャミン人間性英才学校からグッドニュースや生徒たちの成長をお届けします

グローバルメンタルヘルス セミナーで青少年スピーチ

大人と子どもの
メンタルヘルス

9月10・11日、大阪と東京で第3回グローバルメンタルヘルスセミナーが行われました。10日は大阪大学コンベンションセンター、11日は東京大学弥生講堂が会場となり、2日間で約600人が参加しました。



▲ 品川玲子校長の招待講演とベンジャミン体操12段の実演

第1部は「第2の脳(腸)」から始まる体と心の健康」をテーマに、腸の権威である辨野義巳氏(大阪会場)と、藤田紘一郎氏(東京会場)の特別講演が行われました。第2部は「青少年のメンタルヘルスケアと脳教育」をテーマに行われ、品川玲子校長が招待講演の中でベンジャミン学校を紹介しました。続く青少年スピーチでは、日韓の生徒が登壇し、入学したきっかけや入学後

の変化、叶えたい夢などを発表し、参加者から大きな励ましの拍手が送られました。

青少年スピーチ



「選択すれば、成し遂げられる」小林セナさん(神戸)「他人から認められたい」「愛されたい」という願望がとても強かったのですが、脳教育によって自分があるまま受け入れられるようになり、自分で選択して調節する力がつきました。今は、人のために何かしたいと思うようになり、ボランティアに興味を持っています。



「助けたいという思い」竹井彩さん(大阪)「良心が回復したら、自分だけでなく皆が嬉しく幸せになれると思います。4月に地震が起きた熊本にヒーリングライフ1000個を寄付しました。被害に遭った方々が少しでもストレスを解消して元気を取り戻せることを願っています。」



「私が考える人間性の回復について」

松本彩人君(大阪)「シャイで人と話したり、目立ったりするのが苦

手でしたが、入学して私の中に眠っていた本当の自分の姿、子供の頃のような明るく積極的な姿に戻ることができました。これが人間性回復だと思います。私もポジティブなエネルギーを周囲に送りたいと思います。」



「新しい私に出会った」

キム・ヒョゼさん(韓国3期生)「徒歩プロジェクトをしながら、あきらめなくなった瞬間に、友人が『できる!』とエネルギーを送ってくれて達成できました。これからは私も周りの人の力になって、地球にも希望になる人になりたいと思います。」



「挑戦は楽しい」

キム・ゴンウ君(韓国3期生)「7つの山を自転車です。7つの山を自転車で越えるプロジェクトをしました。15日の強行軍の中で自分自身の心を眺めることができ、大変な中で肯定的に選択する方法を学びました。入学していなければこんな機会を持てなかったと思います。」



「Change My Life」

真坂海生君(東京)「富士山登山プロジェクトとNYで開催された国際ブレインH

SPオリンピック大会参加で、世界の若者に必要な教育は、ベンジャミン人間性英才学校で学ぶ脳教育だと思いました。入学させてくれた両親に感謝します。」



「私と脳教育」

小林奈津希さん(京都四条烏丸)「高校卒業後、大学進学を控えていたとき、ベンジャミン学校に出会いました。将来に不安と恐怖を抱いていましたが、入学後、体が元気になり、自己表現力も高まりました。私の目標は、祖父母の家の空間デザインプロジェクトの完成です。」

◆日本ベンジャミン人間性英才学校2期生募集...9月25日より願書受付開始(<http://benjaminschool.org>)

ベンジャミン人間性英才学校は

生徒が自己価値を高めて夢を実現できるよう、導く1年課程の自己主導型代替学校です。「テスト」「成績表」「宿題」「教科授業」「校舎」のない環境で、地域社会や世間を学び舎とし、様々な出会いや体験活動を通して自分自身を見つめ直していきます。ベンジャミン学校の特徴の一つである「メンター」のサポートを受けながら、世界に役立つリーダーへと成長していきます。

5無
Nothing



校舎



教科授業



テスト



成績表



宿題